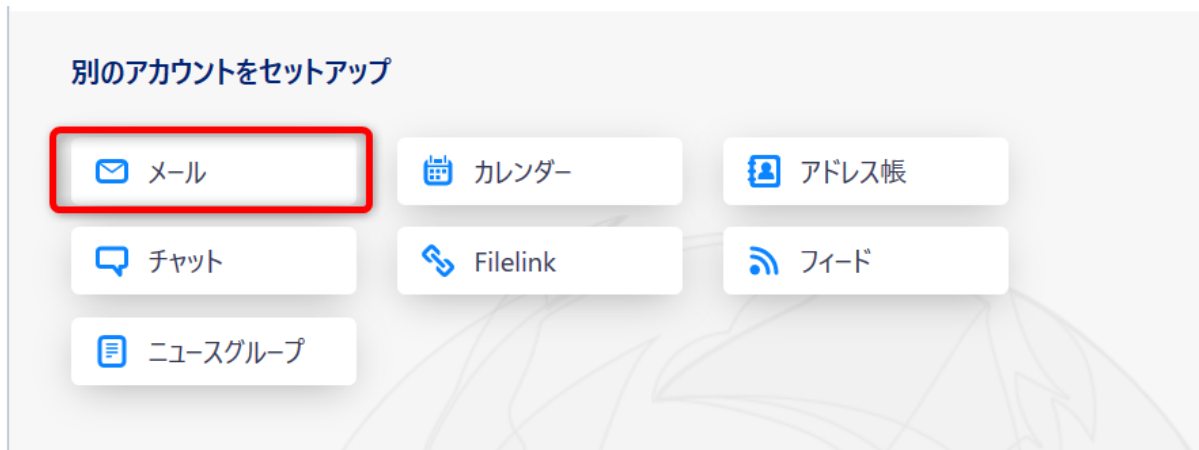


■Thunderbird 78 の場合

- ①Thunderbirdを起動されたら
アカウントのセットアップより、「メール」を選択します。



- ②既存のメールアドレスのセットアップの設定を行います。

- ・あなたのお名前(N) : 差出人名で表示されるお名前をご設定ください。
- ・メールアドレス(E) : 発行させていただいたメールアドレスをご設定ください。
- ・パスワード(P) : 添付ファイルでお送りしたパスワードをご設定ください。

設定後、「手動設定」をクリックしてください。

既存のメールアドレスのセットアップ ×

既存のメールアドレスのセットアップ
現在のメールアドレスを入力してください

あなたのお名前(N): ⓘ

メールアドレス(E): ⓘ

[新しいメールアドレスを取得\(G\)...](#)

パスワード(P): ⓘ

パスワードを記憶する(M)

上記設定後、「手動設定」をクリックしてください。

③手動設定の画面で下記の様に設定を行います。

* 受信サーバー

- ・プロトコル: POP3
- ・サーバー: mail.○○○○○
(「○○○○○」の箇所は、メールアドレスの「@」以降をご記入ください。)
- ・ポート番号: 110
- ・SSL: STARTTLS
- ・認証方式: 通常のパスワード認証
- ・ユーザー名: メールアドレスの「@」以前をご記入ください。

* 送信サーバー

- ・プロトコル: SMTP
- ・サーバー: mail.○○○○○
(「○○○○○」の箇所は、メールアドレスの「@」以降をご記入ください。)
- ・ポート番号: 587
- ・SSL: なし
- ・認証方式: 通常のパスワード認証
- ・ユーザー名: メールアドレスの「@」以前をご記入ください。

既存のメールアドレスのセットアップ ×

既存のメールアドレスのセットアップ
現在のメールアドレスを入力してください

あなたのお名前(N): ⓘ

メールアドレス(E): ⓘ

パスワード(P): ⓘ

パスワードを記憶する(M)

「mail.」のうしろは、メールアドレスの「@」以降をご記入ください。

	受信サーバー	送信サーバー
プロトコル:	POP3	SMTP
サーバー:	mail. <input type="text"/>	mail. <input type="text"/>
ポート番号:	110	587
SSL:	STARTTLS	なし
認証方式:	通常のパスワード認証	通常のパスワード認証
ユーザー名:	<input type="text"/>	<input type="text"/>

[詳細設定\(A\)](#)


メールアドレスの「@」以前をご記入ください。

キャンセル(A) 再テスト(T) 完了(D)

- ④「再テスト」をクリックし、接続テストを行います。
- ⑤接続に成功すると、下記の様な表示が出てくるかもしれません。
その際は、「セキュリティ例外を承認」をクリックしてください。

セキュリティ例外の追加





Thunderbird が例外的に信頼する証明書としてこのサイトの証明書を登録しようとしています。

本物の銀行、通信販売、その他の公開サイトがこの操作を求めることはありません。

URL:

このサイトでは不正な証明書が使用されており、サイトの識別情報を確認できません。

他のサイトの証明書です

他のサイト用の証明書が使われています。誰かがこのサイトを偽装しようとしています。

証明書の有効期限を過ぎています

このサイトの証明書は現在有効ではありません。この証明書は盗難または紛失した可能性があります。誰かがこのサイトを偽装するために使用している可能性があります。

不明な証明書です

安全な署名を使っている信頼できる認証局が発行されたものとして検証されていないため、このサイトの証明書は信頼されません。

次回以降にもこの例外を有効にする(P)

以上で設定完了です。